

2018年12月3日のアーカイブ

三婆(さんば)・劇団文化座公園

12月

文化座
原作／有吉佐和子
脚色／小幡欣治
演出／西川信廣

三婆



阿部敦子
有賀ひろみ・佐々木愛

2日(日)	3日(月)
4:30	
	6:30

老いること、生きること…
人間喜劇の傑作

1963年(昭和38年)、金融業の浩蔵が妾の家で急死。報せを聞いた本妻と浩蔵の妹が駆けつけた。かくして本妻と妾と小姑…一筋縄ではいかない「三婆」の同居が始まった。

有吉佐和子原作の三婆は文化座の代表作で1977年（昭和

52年）の初演以来三度目の全国公演。

前回の神戸公園は1988年(昭和63年)。

人間の老い、老いてなお生き抜くということ、一人では生きてゆけない人たちをユーモアとペーソスでえがく。

私と同世代の佐々木愛の元気な演技、母親・鈴木光枝にそっくりの声・姿・仕草。

「新劇」らしい芝居を味わった。

三婆

さんば

《スタッフ》

原作 脚色 演出 美術 照明 音楽 衣装 音響 舞台監督 制作

有吉佐和子
小幡欣治
西川信廣
小池れい
塚本 悟
齋藤美佐男
岸井克己
上田 亨
鳴海宏明
中山博実阿部敦子
富田駒代
(武市浩蔵の妾)
(58歳)有賀ひろみ
武市タキ
(武市浩蔵の妹)
(60歳)佐々木愛
武市松子
(武市浩蔵の妻)
(62歳)佐藤哲也
瀬戸重助
(武市産業の専務)
(63歳)小林悠記子
お花
(武市家女中)
(24歳)

あらすじ

時は1963。金融業者の武市浩蔵は妾駒代の家で急死する。報せを聞いて本妻の松子と浩蔵の妹タキが駆け付けた。お互い「カボチャ婆」「電気クラゲ」「ギツネ」と陰口をきいている三人の遭遇である。

四十九日も無事に済ませ松子は一安心するも、タキが兄の家に住むのは当然と押しかけてきた。さらに駒代も新橋の料理屋の普請が済むまで部屋を貸してほしいとこれまた居座ってしまった。かくして本妻と妾と小姑、一筋縄ではいかない三婆が一つ屋根の下に同居することになったのだが…

《キャスト》

辰夫(八百政店員) 筆内政敏
馬場(武市産業社員) 皆川和彦
田所(武市産業社員) 齊藤直樹
重藤(葬儀屋) 沖永正志
森(葬儀屋) 早苗翔太郎
きよ子(神楽坂女中) 水原 葵
千石(運送屋) 田中孝征
丸島(運送屋) 齊藤直樹
お常(料理屋女中) 瀧澤まどか
田中(植木屋) 沖永正志
山田吾郎(サラリーマン) 岡田頼明
和子(山田吾郎の妻) 萩原佳央里
山川(老人ホーム係員) 姫地実加
常見(老人ホーム係員) 水原 葵
二上(区役所係員) 皆川和彦
正子(辰夫とお花の娘・8歳) 子役

神戸演劇鑑賞会パンフレット

2018年12月3日 カテゴリー：アート 投稿者：yuyu-sha

2018年12月9日のアーカイブ

12月上旬なのに鈴蘭台はこの冷え

鈴蘭台の冬は冷え込む。

六甲の裏側、標高321m のこの地で早朝の気温がマイナス一度。12月上旬でこの冷えは滅多にない。

この時間六甲の表側はプラス3度。

この冬が寒くて長い閉ざされた日々にならなければよいが。



2018 年 12 月 9 日 カテゴリー： [雑記](#) 投稿者：yuyu-sha

2018年12月10日のアーカイブ

[かがり火第41回定期演奏会](#)

昨日、冷えた日の昼下がり恒例になっている「かがり火」合唱団の演奏会へ。

演奏会も41回を数えるらしい。

「かがり火」の演奏会を聴くのは後半の三分の一ほどになるか？

最初のうちは「音楽を聴きに」という感じだった。

最近になって演奏会の周辺にも目が行くようになった。

団員の歌にこめた思いや舞台にあがる衣装。

歌声を求めてやって来る開演前後の聴衆の静かなざわめき。

音楽会に限らないが、私は幕がおりたときの余韻が好きだ。

席を立つ人たちの満ち足りた表情。

「かがり火」の場合、会場を出る人を歌い終えた合唱団員が見送る最終章がいい。

二言三言交わしあう言葉に互いの情が漂う。

「かがり火」のコンサートは私に「なごみ」をもたらしてくれる。



2018 年 12 月 10 日 カテゴリー：アート 投稿者：yuyu-sha

2018年12月13日のアーカイブ

神戸ルミナリエ

LED の光が輝きを放つ今年の神戸ルミナリエ。

阪神淡路大震災の年に始まった鎮魂の祈りも今や観光化。

三宮に出た ついでに東遊園地の電飾を観る。

震災直後見た優しく包み込んでくれた光は今何処。



2018 年 12 月 13 日 カテゴリー：[ぶらっと神戸](#) 投稿者：yuyu-sha

2018年12月14日のアーカイブ

[有馬街道沿いの温泉・すずらの湯](#)

家から歩いて30分ほどの有馬街道沿いに温泉施設がある。

ウォーキングがてら温泉へ。

露天風呂は何種類もあり源泉かけ流し。

屋内の「源泉かけ流し宮水岩風呂」に30分も浸かった。

風呂からあがり施設内のレストランで食事。

この日いちばんの楽しみはビール。

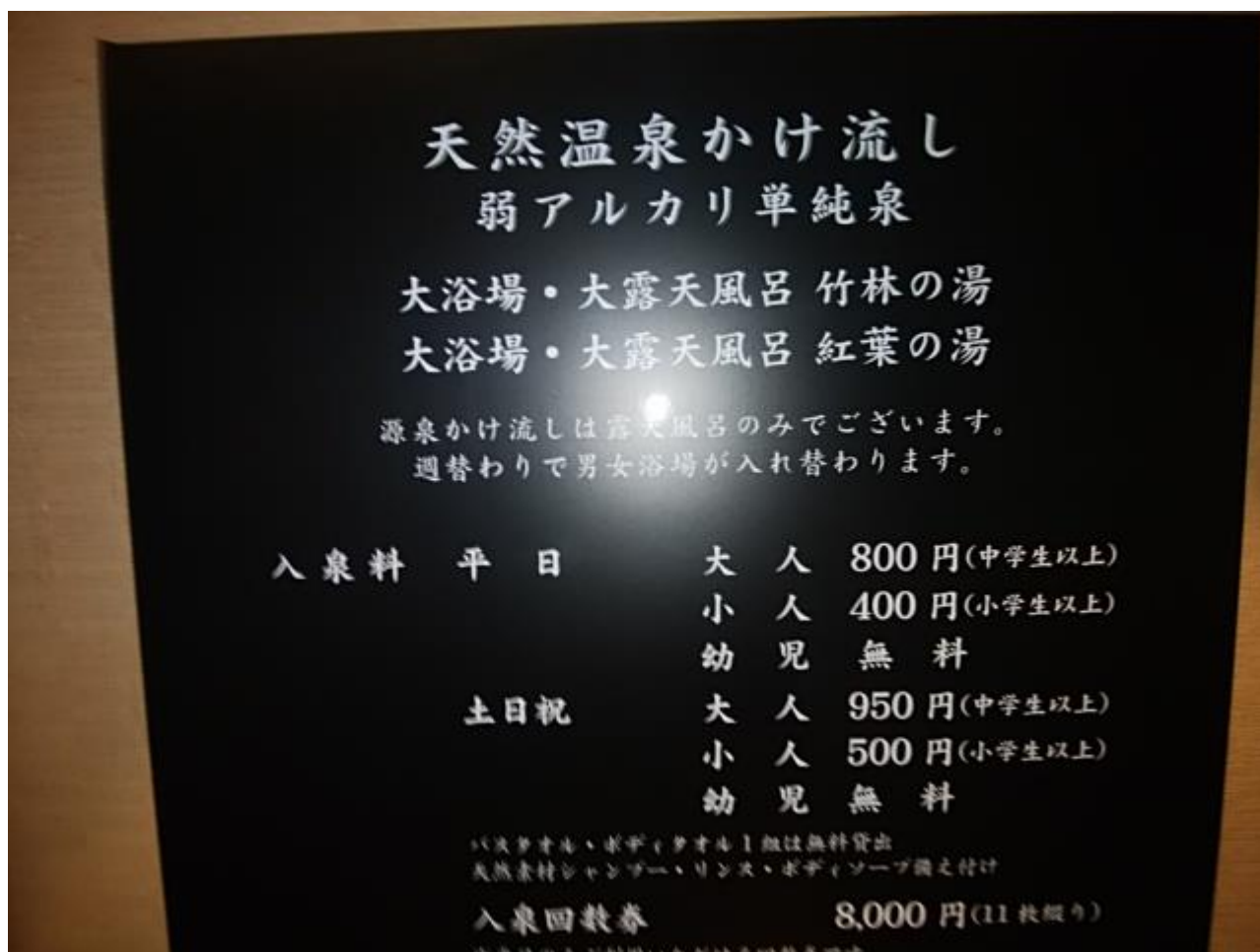
車を運転しなくていいので酒を飲めるのは嬉しい。

それに金曜日はアルコール類を含むドリンクが半額。

食事も評判どうりおいしい。

病みつきになりそう。





2018 年 12 月 14 日 カテゴリー：[ぶらっと神戸](#) 投稿者：yuyu-sha

2018年12月16日のアーカイブ

[師走の山茶花](#)

小屋の前庭に 山茶花の苗木を植えたのは、この地に来た当初。

大きく育った木に咲き乱れる赤い花が師走の寒空に弾ける。



2018 年 12 月 16 日 カテゴリー：[丸太小屋の四季](#) 投稿者：yuyu-sha

2018年12月20日のアーカイブ

[タリーと私の秘密の時間&ダンガル](#) きっと、つよくなる



タリーと

私の秘密の時間

3人目の子供を産み長年の心労から心を患った女性と子供の面倒をみてもらっているベビーシッターとの交流を描く。

ベビーシッターの心に寄り添ったケアが感動的。

- ・監督・脚本：ジェイソン・ライトマン
- ・出演：シャーリーズ・セロン／マッケンジー・デイビス／マーク・デュプラス／ロン・リビングストン／アッシャー・マイルズ・フォーリカ
- ・2018年／アメリカ／Tully

ダンガル きっと、つよくなる

インド映画は制作数・観客動員数共に世界一。

果たせなかったオリンピック出場を娘たちに託す男の一途な夢に応えレスリング修行に励み夢を実現するまでを実話に基づき描く。

マット上に展開される迫真の格闘技が見もの。

- ・ 監督・脚本：ニテーシュ・ティワーリー
- ・ 出演：アーミル・カーン／サークシー・タンワル／ファーティマー・サナー／サニヤー・マルホートラ／ザイラー・ワシーム
- ・ 2016年／インド／Dangal

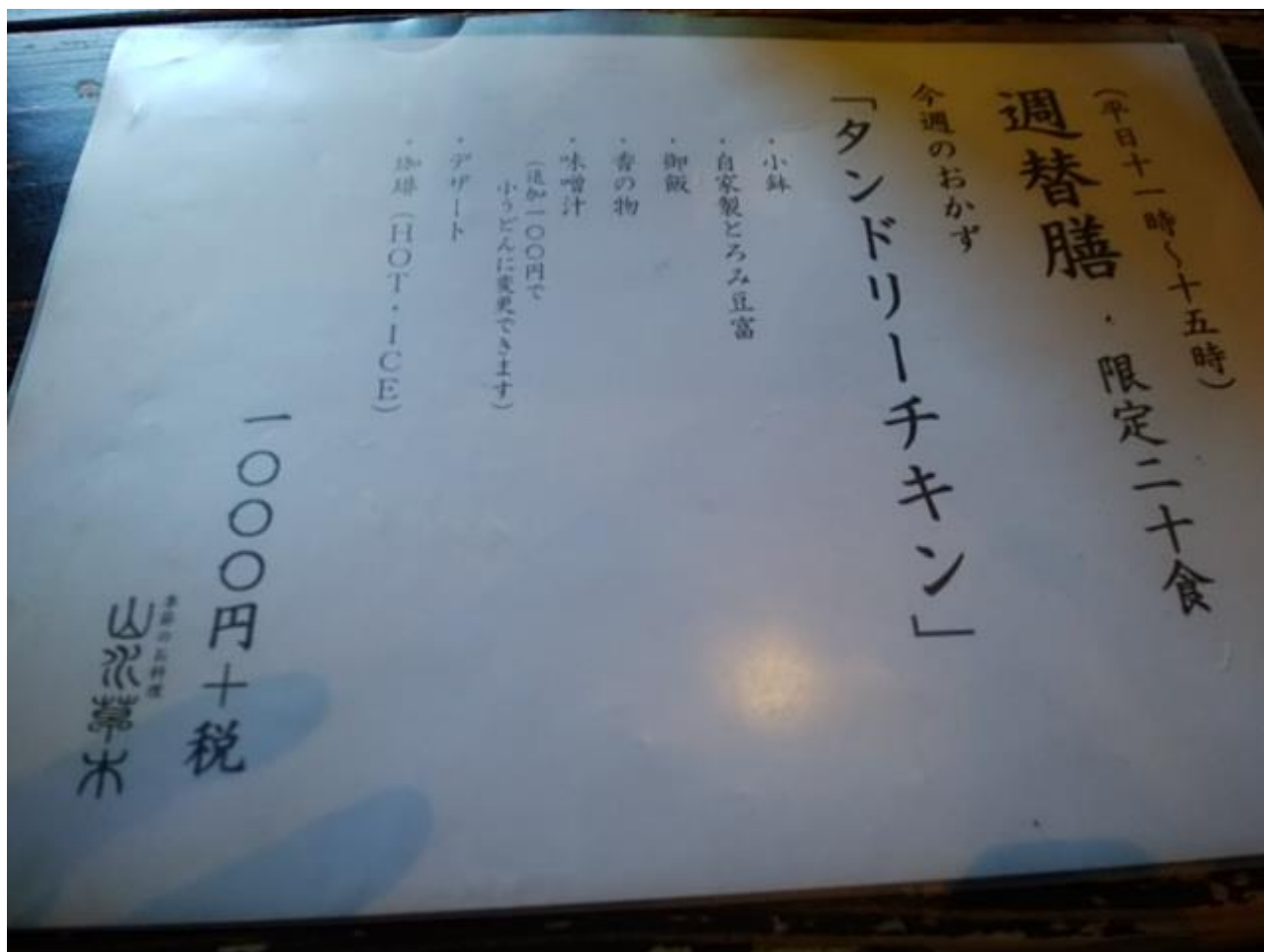
(於 湊川パルシネマ)

2018 年 12 月 20 日 カテゴリー： [アート](#) 投稿者：yuyu-sha

2018年12月21日のアーカイブ

「丹波鳥」ランチ in [すずらんの湯](#)





11時過ぎ、歩いて「すずらの湯」へ。

本日は「宮水源泉かけ流し」の湯に30分ほど。

途中、若い女性が湯温計測に、「40.1度です」と言い置き他の湯船へ。

午後1時、併設の食事処へ。

私は「タンドリーチキン」とビール。

湯上がりのビールは旨い！

2018 年 12 月 21 日 カテゴリー： [チョット一息](#), [フード](#) 投稿者：yuyu-sha

2018年12月27日のアーカイブ

フェリーニに恋して & いつだってやめられるー7人の危ない教授たち



イタリアを舞台にした映画二作品。

フェリーニに恋して

世間の風に当たらず育った映画好きの少女が成長して、「道」などの名匠フェデリコ・フェリーニに憧れイタリアへ。

イタリアでフェリーニ監督に辿り着くまでの成長が描かれている。

自らの鉾脈は手元にある・フェリーニの旅で主人公は大切なものを手に入れる。

・監督・脚本：タロン・レクストン

・出演：クセニア・ソロ／メアリー・リン・ライスカブ／エンリコ・オエティケル／パオロ・ベルナルディーニ／マリア・ベロ

・2016年／アメリカ／In Search of Fellini

いつだってやめられるー7人の危ない教授たち

経済的、社会的に恵まれない教授たちが合法ドラッグの製造に精を出す過程をコメディ風にまとめている。

病めるイタリア社会がパロディックに表出されていて妙。

・監督・脚本：シドニー・シビリア

・出演：エドアルド・レオ／バレリア・ソラリーノ／ステファノ・フレージ／バレリオ・アプレア／パオロ・カラブレージ

・2014年／イタリア／Smetto quando voglio

(於いて；湊川パルシネマ)

2018 年 12 月 27 日 カテゴリー：鑑賞(映画・演芸 etc.) 投稿者：yuyu-sha

2018年12月28日のアーカイブ

昼のかに会席

カニを求めて山陰や兵庫・京都の日本海へ足を運ばなくなって久しい。

シーズンになるとカニが恋しくなる私たち。

昨年に引き続き三宮の「かに道楽」へ。

有馬街道をバスで下り平野から歩いて三宮へ。

予約していたのは会席の「悠花」。

「かに会席」の値段はピンからキリまであり、その中でも安い部類の「お昼のかに会席」を予約。

年金暮らしの身に一万円もするカニは贅沢だし量が多くて食べきれない。

カニ三昧のあの頃の余韻に浸ればそれで充分だ。

持ち帰り用に箱押し寿司を入手。



◆ 悠花 (ゆうか) 3,700円 (税込3,996円)

- ◆かに酢
- ◆かに茶碗蒸し
- ◆かに天ぷら
- ◆香の物
- ◆アイスクリーム お抹茶かけ
- ◆かに造り
- ◆かにグラタン クラブソース
- ◆かに釜飯
- ◆吸物

※お茶碗のかに飯はイメージです。



2018年12月30日のアーカイブ

我が母の贈り物

母が遺してくれた有形無形の宝物の中に額に入った雛人形と兜がある。

子の誕生を祝って母の友人が造った三次元の飾りもの。

鈴蘭台の玄関と廊下にひっそり佇んでいる





2018 年 12 月 30 日 カテゴリー：雑記 投稿者：yuyu-sha

2018年12月31日のアーカイブ

薪ストーブの炎に抱かれて

今シーズン最初の火入れ。

今日は大晦日、冷えた一日だった。

大晦日を迎えるといつも想起するのは樋口一葉の「大つごもり」・・・。

「大つごもり」とは大晦日のことで、明治の時代貧困にあえいだ樋口一葉の体験に基づいた借金苦のはなし。

樋口一葉の作品を思いながらストーブに火を入れる。

短かった一葉の人生に思いを馳せる。

柔らかい炎に包まれながら、大晦日の日に死んでいった「マッチ売りの少女」に涙する。

遠い大晦日の夜、母を自転車に乗せて洋服の仕立て代を取りに行った寒い夜があった。

それらが、揺らめくストーブの火に暖かい輝きを放つ。



2018 年 12 月 31 日 カテゴリー：[丸太小屋の四季](#) 投稿者：yuyu-sha 編集